

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区室町2丁目10-4

団体名 株式会社プラスアド

代表者 片山 正之

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ ぷらすあど	
団体名	株式会社 プラスアド	
(ふりがな)	かたやま まさゆき	
代表者氏名	片山 正之	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 室町2丁目10-4
	主たる事業所	同上
事業概要	・総合人材サービス ・公的機関、行政プロジェクト ・イベント、SP、市場調査	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	複合サービス事業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://plusad.co.jp/	

































連絡先

担当部署	グループ管理本部
担当者	井上 彩音
電話番号	093-561-8844
メールアドレス	inoue.1130@plusad.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> 日々の節電などグループ全体での取組、北九州市の環境未来都市PR事業を通じた環境関連イベントの参加やPR活動を行っている 毎週月曜日の社内及び会社付近の清掃にも社員全員で取り組んでいる 	ゴール ゴール11 ターゲット 11.6	指標 環境 (1) ① 具体的な取組 環境 (2) イ
				 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> 紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別を徹底し、日常的に社員全員が社員環境活動を意識できるような環境作りに務めている 書類やパンフレットなどの電子化によるペーパーレス化を推進している 自社が運営する食堂でのフードロス活動の積極的実施に取り組んでいる 	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 環境 (2) ② 具体的な取組 環境 (2) ウ
				 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> グループ内で使用する事務用品、食材等あらゆる物品において、リサイクル可能な商品や、市内生産者の商品から積極的に調達するなどして環境に配慮した調達を心掛けている 	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 環境 (2) ② 具体的な取組 環境 (2) ウ
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> 社員の勤怠管理をデジタル化し一括に管理しやすくしている。また、経費の業務管内のやりとりをペーパーレス化出来るようデジタル化を積極的に取り組んでいる 地域に密着した総合人材サービスのノウハウを生かして、自社求人サイトの立ち上げをし、人材×ITソリューションなどの新しい求人メディアを開発している 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 経済 (2) ② 具体的な取組 経済 (2) イ
				 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> 自社で運営している倉庫やパーソナルストレッチ施設などで、キャッシュレス清算(クレジットカード、電子マネー等)を導入 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.10	指標 経済 (3) ① 具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇取得率の向上や、長期休暇の取得を推進し、長時間労働の防止や社員のプライベートの充実にも努める 「子育て期間支援就業制度」や介護しながら仕事を続けられる「介護休暇制度」を設定し、社員が安心して働ける労働環境を整えている 	ゴール ゴール5 ターゲット 5.5	指標 社会 (1) ③ 具体的な取組 社会 (1) イ
				 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者を常時採用することを目標とし、積極的な採用活動を行っている NPO団体連携へ生活困窮者支援資金などを先行し経済的弱者・就職弱者への就労支援を行う 女性活躍推進にむけた女性管理職比率の向上に取り組み、女性社員の割合が50%以上、女性管理職比率も25%を越えている 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.5	指標 社会 (1) ③ 具体的な取組 社会 (1) イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> ハラスメントに関する法令を遵守することを基本とし、ハラスメント問題について、上司、社労士に相談できる体制を構築し、働きやすい職場環境作りを目標とする 	ゴール ゴール5 ターゲット 5.1	指標 社会 (1) ② 具体的な取組 社会 (1) イ
				 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対して、1年に1度の健康診断とストレスチェックを実施している 2018年より健康経営の取り組みをスタートし、過去2度経済産業省より健康経営優良法人認定を受けている。今後も「良い仕事は、社員の健康から」のスローガンのもと、健康経営の充実を図っていく。 	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 社会 (3) ① 具体的な取組 社会 (3) ア
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> 自社にとってあるべき人物像を明確にし、スキルアップのための講座やセミナーの受講推奨、資格取得のための受講費用負担などの制度を用意し、スキルアップの支援に積極的に取り組んでいる。 	ゴール ゴール4 ターゲット 4.4	指標 経済 (2) ① 具体的な取組 社会 (1) イ
				 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> 北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録 	ゴール ゴール16 ターゲット 16.5	指標 社会 (2) ③ 具体的な取組
12	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を弊社ホームページにて開示し、社員等に対してSDGsについての意識を高める。 	ゴール ゴール12 ターゲット 12.6	指標 経済 (4) ① 具体的な取組 経済 (4) ア

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
 企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

(様式2)

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 28日
団体名 株式会社プラスアド

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社では「私たちの街を元気にする」というビジョンを実現する。様々な北九州市が行うイベント支援や子育て施設の運営を行っており、人材派遣業務を通して、北九州市から社会的弱者の減少や住みよい街づくりに貢献できるよう努める。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		ワークライフバランスの実現の向けて多様な働き方を推進し、年次有給休暇取得日数の向上を図る。	指標 (KPI)	年次有給消化規定 (年5日) 以上の日数を必ず取得	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2023年 100%を達成	
経済	○	地域に密着した総合人材サービスのノウハウを生かして、自社求人サイトの立ち上げをし、人材×ITソリューションなどの新しい求人メディアを開発している。	指標 (KPI)	雇用者数の増加	指標
社会	○		目標値		経済 (2) ②
環境			2030年 (その他の場合) ()年	市内の若年層や主婦・高齢者等の雇用率の引き上げ	具体的な取組 経済 (2) ア
経済		ペーパーレス化の推進を通じて、森林破壊の抑制に取り組む。	指標 (KPI)	社内利用するコピー用紙の発注数を減少させる	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年の使用量から2030年に70%にする	具体的な取組

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社プラスアド

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	NPO法人抱撲などへの寄付を積極的に行い、全面的な支援に取り組みながら社会的弱者の減少に取り組んでいる。
99 その他（市と連携した取組み）	わっしょい百万夏まつり等における地域のイベントや地域の博物館の運営や協賛を行っている。
99 その他（市と連携した取組み）	「NNPO法人子供未来ネットワーク北九州」に参画し、事業を通じて北九州市の健全育成や男女共同参画社会の形成の促進、街づくりの推進に貢献できるように取り組んでいる。
99 その他（市と連携した取組み）	新型コロナウイルスのワクチン接種会場の設営、及び人材派遣をさせていただいており、市民の安全安心な生活を取り戻せるよう会社全体で取り組んでいる。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。